

1. 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体

(1) 生涯スポーツ功労者

三浦 良一 (みうら りょういち)

主要経歴 一般社団法人奈良県軟式野球連盟 副理事長
昭和55年にスポーツ少年団に入団。コーチ、監督、代表として学童野球の指導にあたるなかで、指導、礼節を重んじ、仲間を思いやり、挨拶のできる選手の育成に努めた。現在は一般社団法人奈良県軟式野球連盟の名誉会員として、側面より軟式野球の普及発展に協力している。

森本 照太郎 (もりもと しょうたろう)

主要経歴 一般財団法人生駒市体育協会専務理事
昭和55年に生駒ソフトテニスクラブに入会し、研鑽を重ねて指導者となった。ソフトテニス教室の運営に携わったほか、スポーツイベントで指導を行うなど、生駒市におけるソフトテニスの普及振興に貢献した。一般財団法人生駒市体育協会専務理事を経て、現在は協会の監事として後進の育成に励んでいる。

津田 洋子 (つだ ようこ)

主要経歴 公益社団法人日本武術太極拳連盟講師
斑鳩町太極拳協会代表や、奈良県太極拳連盟事務局長として、大会の運営などに取り組み、太極拳の愛好家たちのサポートを行った。現在は、公益社団法人日本武術太極拳連盟講師として、講習会の講師や技能検定指導員等の講師と審判員を担当し、指導者の育成を図ることにより、太極拳の普及と健康増進に貢献している。

(2) 生涯スポーツ優良団体

NPO法人グラミーゴ奈良三笠

設立 平成24年 / 理事長 田渕 将章 / 会員数 470人
三笠中学校地域教育協議会に参入し、地域と共にスポーツ活動を広めた。地域の幼稚園・小学校の放課後教室で運動遊びの教室を開催したり、大人も楽しめるスポーツ広場を設置したりするなど、幼児から大人まで、地域住民が世代を問わずスポーツに興味・関心をもってもらえるように活動し、地域の活性化につながった。

桜井剣道クラブ

設立 昭和48年 / 会長 田村 泰 / 会員数 48人
日本の伝統的な倫理観、特に仁、義、礼、智、信の習得を揚げ、地域の青少年が剣道を通じて立派な人として成長するための修練の場として、また高年の交流の場、学びの場となるように活動をしている。桜井市の中学校には剣道部がないため、クラブで剣道希望者の受け入れを積極的に行っており、市のスポーツ振興へも貢献している。

宇陀市バドミントン協会

設立 平成18年 / 会長 上田 義夫 / 構成人員数 120人
「子供から大人まで、子供も大人も、子供が大人になってもバドミントンを楽しむ」

という協会の運営方針の元、園児・小中学生から大人まで対象のバドミントン講習会を開催するなど、バドミントン競技の発展・普及に幅広く尽力している。バドミントン競技だけでなく、宇陀市スポーツ協会事業のイベント及びマラソン大会等の対外行事にも積極的に取り組まれており、他クラブの模範となっている。

2. スポーツ推進委員功労者

奥端 富男（おくばた とみお）

主要経歴 山添村スポーツ推進委員 委員長

平成元年から現在に至るまで、山添村における各種スポーツ事業の実技指導やマラソン大会等のイベント企画・運営に尽力し、地域スポーツの振興・普及に取り組んだ。山添村スポーツ協会の理事を務めるほか、地域の少年野球チームの監督として指導にあたるなど、村の多様なスポーツ活動の進展に貢献している。